

新しいユーザーインターフェース

Green-GO Controlは、設定やデバイスへの操作性とアクセシビリティの向上を重点に再設計されました。さらに、従来複数のソフトウェアに分散していた機能を1つに統合し、特定のタスクごとにソフトウェアを切り替える必要をなくしました。

新しいソフトウェアでは、システムの構成に対して完全なオフラインおよびオンラインアクセスが可能になりました。これにより、最大で3000ユーザー、400グループ、400ルームを含むシステム構成を作成でき、さらにローカルネットワーク上の複数のコンピュータから同時に管理やモニタリングを行うことができます。

新しいドラッグ&ドロップ機能や透過的なテンプレートなどにより、構成の作業はこれまで以上に迅速かつ容易になりました。さらに、多くの箇所で設定やオプションが拡充され、システムをより柔軟かつシンプルに構成できるようになっています。

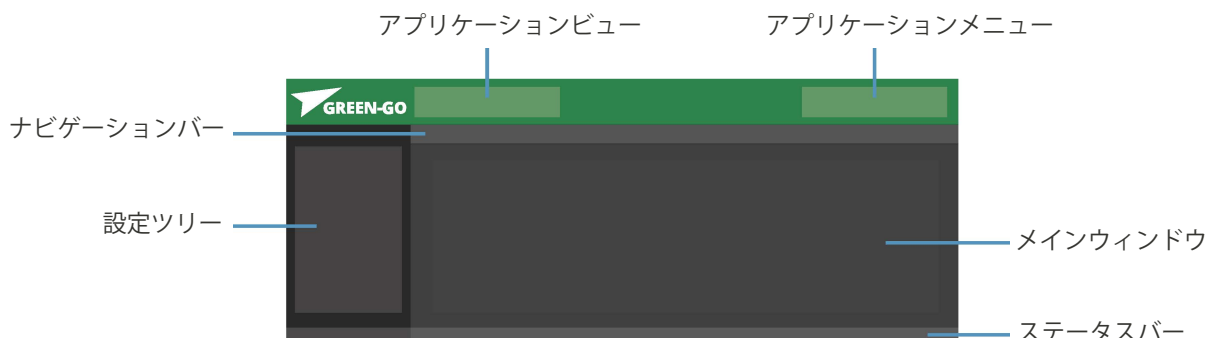
すべてのデバイスは、ユーザーが割り当てたデバイスプロファイルやライブデバイスプレビューを用いて、完全にオフラインで事前設定できるようになりました。これにより、システム全体を完全にコントロールすることが可能です。ユーザー、チャンネル、グループ、デバイス、セキュリティなどに関するすべての設定は、事前準備段階（プリプロダクション）であらかじめ定義しておくことも、リアルタイムに調整することもできます。

新しく追加されたカスタマイズ可能なダッシュボードには、フィルタリング、デバイスプレビュー、リアルタイムの信号レベル表示といった強力な機能が備わっています。これにより、システムの状態を的確に監視でき、迅速な分析を行うことが可能になりました。

ヒント：ここで紹介したのは、私たちが特に取り上げる価値があると考えた変更点のみです。変更点や追加機能の全体像については、必ず [changelog](#)（変更履歴）をご確認ください。

ソフトウェアペイン

新しいユーザーインターフェースには、6つの主要な要素があります：[アプリケーションビュー](#)と[メニュー](#)、[設定ツリー](#)、[ナビゲーションバー](#)、[メインウィンドウ](#)、そして最後に[ステータスバー](#)です。



アプリケーションビュー

ソフトウェアには4つの専用アプリケーションビューがあり、それぞれが重要な設定や管理タスクへ素早くアクセスできるようになっています。



8 Dashboard

ダッシュボードはカスタマイズ可能で、システムの監視や分析を簡単かつ迅速に行えるようになっています。

●Config

設定ビューでは、システムの全般的な設定にアクセスできます。ここでは、構成名、配色設定などをはじめとした各種項目を設定することができます。

品Connections

接続ビューでは、ネットワーク上のデバイスやコンピュータへのアクセスと全体状況の確認ができます。ここでは、ユーザーはデバイスを登録したり、ネットワーク上で見つかった他の構成に参加したりすることが可能です。

茶Wi『eless

ワイヤレスビューでは、システム内のワイヤレス接続を設定・管理することができます。

アプリケーションメニュー

このソフトウェアには4つの専用アプリケーションビューがあり、それぞれが重要な設定や管理タスクへの迅速なアクセスを提供します。



Save to devices

この機能は、構成全体をバイナリとして接続中のすべてのデバイスに送信します。これにより、構成は再起動後も保持され、ソフトウェアが接続されていなくてもデバイスが安定して動作できるようになります。

Setup wizards

ここでは、Green-Go 5 のすべてのセットアップウィザードを確認できます。システムの特定の部分を素早く設定または作成できます。

Support connection

この機能は、インターネット経由で一時的なサポート接続を可能にします。システムの構成をミラーリングし、リモートサポート担当者に完全なアクセスを提供します。

ii File menu

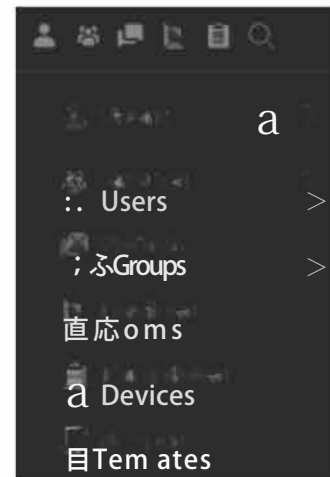
このメニューには、設定ファイルを操作・管理するための関連機能がすべて含まれています。

0 Application settings

このメニューから、アプリケーション全体に関わる設定にアクセスできます。

8Help

この機能は対話型マニュアルを別のウィンドウで開きます。



と「Scripts

設定ツリー

設定ツリーは、現在読み込まれている設定ファイルの構造化された概要とアクセスを提供します。

設定ファイルの重要な要素（例：ユーザー、デバイスなど）はすべて、設定ツリーの主要機能を通じて直接アクセスおよび編集が可能です。

設定ツリーの各主要要素は、対応する設定要素の概要へのアクセスを提供します。設定済みの子要素は、該当する概要画面、または展開されたツリー要素内で直接利用可能です。

子要素を持つツリー要素には「→」矢印が表示され、そのカテゴリを展開できます。展開された要素は、その「↓」矢印を再度クリックすることで折りたたむことができます。

展開されたツリー要素内の子要素は、ドラッグ&ドロップの送信元（source）としては機能しますが、ドロップ先（target）としては機能しません。

利用可能なツリー要素とそれぞれの説明は以下のとおりです。

.I. Users

このツリー要素からは、チャンネル構成、ユーザー設定、デバイスプロファイルなど、ユーザー関連のすべての設定にアクセスできます。

忍Groups

このツリー要素は、グループ設定に関連するすべての設定へのアクセスを提供します。グループはパーティーラインのようなもので、多くのユーザーが同時に話したり聞いたりできます。

直Rooms

このツリー要素からは、ルーム構成に関するすべての設定にアクセスできます。ルームは、同じ物理空間に配置されたデバイスを論理的にグループ化し、高度なオーディオ機能を提供することを可能にします。

I Devices

このツリー要素には、この構成に含まれるすべてのデバイスが表示されます。デバイスを表示するには、事前に「登録 (Adopt) 」を行う必要があります。

Templates

このツリー要素からは、保存されているすべてのテンプレートにアクセスできます。テンプレートを使うことで、ユーザーやデバイスの設定セクションを保存し、他のユーザーやデバイスに再利用することができます。

Scripts

このツリー要素では、Green-GO 5 スクリプトを作成・管理できます。スクリプトはデバイス上で実行され、その動作や機能をカスタマイズすることが可能です。

Q ヒント：構成ツリー上部にあるアイコンは、ツリー項目が展開されているか折りたたまれているかを示します。いずれかのアイコンをクリックすると、そのセクションが展開され、他のすべてのセクションは折りたたまれます。



検索アイコンをクリックするとテキストボックスが表示され、入力した文字列でツリー項目をフィルタリングできます。

例：検索フィールドに「stage」と入力すると、Users の「StageManager」「Stage left」、Groups の「Stage」、Room の「Backstage」が表示されます。アクティブな「X」をクリックすると、フィルタがクリアされます。

ナビゲーションバー

呂 ShowCall Channel settings BPXVXX

ナビゲーションバーは、常にアプリケーションのメインウィンドウに表示されている内容と連動しています。そこには現在選択されている対象やビューの名前が表示され、選択内容に応じて、複数のタブを通じて追加の設定やオプションにアクセスできるようになっています。

DETAILS

ADD

CLONE

DELETE

ナビゲーションバーの右側には「編集」「追加」「複製」「削除」のボタンがあり、状況に応じて利用できます。これらのボタンを使うことで、どのような一覧ビューであっても、選択したすべての項目に対して一括で設定変更を実行することが可能です。

メインウィンドウ

メインウィンドウは、選択された項目やビューに応じて内容を表示し、リアルタイムのパラメータ、ステータス、設定の概要を確認できるようになっています。

ステータスバー

9、

Config Default




2 offline of 2 devices

ホットキー

ファイル

🍏 macOS ホットキー	🪟 Windowsホットキー	機能
 Cmd + 	 Ctrl + 	新しファイルを作成
 Cmd +  Shift + 	 Ctrl +  Shift + 	クイックスタートウィザードを起動する
 Cmd + 	 Ctrl + 	ファイルを開く
 Cmd + 	 Ctrl + 	ファイルをセーブする
 Cmd +  Shift + 	 Ctrl +  Shift + 	ファイルを保存する場所を選択してください...
 Cmd + 	 Ctrl + 	設定をデバイスに保存する
 Cmd + 	 Ctrl + 	設定ファイルをマージする
 Cmd + 	 Ctrl + 	カット
 Cmd + 	 Ctrl + 	コピー
 Cmd + 	 Ctrl + 	ペースト
 Cmd + 	 Ctrl + 	アプリケーションを終了する

編集

🍏 macOS ホットキー	🪟 Windowsホットキー	機能
 Cmd + 	 Ctrl + 	ユーザー追加ウィザードを起動する

🍏 macOS ホットキー	🪟 Windowsホットキー	機能
⌘ + G	⌘ + G	グループ追加ウィザードを開始する
⌘ + R	⌘ + R	ルーム追加ウィザードを開始する
⌘ + T	⌘ + T	テンプレート追加ウィザードを開始する
⌘ + Z	⌘ + Z	直前の変更を元に戻す
⌘ + ⌘ Shift + Z	⌘ + ⌘ Shift + Z	直前の取り消し操作をやり直す
⌘ + Y	⌘ + Y	直前の取り消し操作をやり直す

ウィンドウ

🍏 macOS ホットキー	🪟 Windowsホットキー	機能
⌘ + F	⌘ + F	設定検索を有効にする
⌘ + ⌘ Shift + H	⌘ + ⌘ Shift + H	アプリケーションを非表示にするか最小化する
⌘ + ⌘ Shift + F	⌘ + ⌘ Shift + F	アプリケーションを全画面表示にする

設定

🍏 macOS ホットキー	🪟 Windowsホットキー	機能
⌘ + L	⌘ + L	アプリケーションをロックまたはロック解除する

ヘルプ

🍏 macOS ホットキー	🪟 Windowsホットキー	機能
⌘ Cmd + H	^ Ctrl + H	Green-GOシステムのドキュメントを開く

🕒 2024年5月26日

🕒 2021年2月3日

👤 [Henk-Jan Blok, Timo Toups](#)